

■ 線形関連

Q8: 線形データの入力形式の変更を行いたい。

A8: 線形データ(線形検討データ)の入力形式変換は、以下の作業手順で行ってください。

■ 線形データの入力形式変換

線形管理[本線線形]

ファイル(F) 編集(E) ヘルプ(H)

コメント名 本線線形

ファイル名 C:\MTC\WAPS\WIN64\DATA\本線線形

①入力形式変換をクリック

線形検証

平面線形登録情報

変化点数 9 入力形式 エレメント固定法 入力形式変換 入力/修正

平行線登録情報

平行線登録数 0 入力/修正

縦断線形情報

縦断線形登録数 3 縦断現況の入力 入力/修正

標準縦断線形 標準縦断曲線線形

横断面登録情報

横断登録数 1 標準横断 入力/修正

任意測点登録情報

任意測点登録数 0 任意測点設定

入力形式の変換

既存の計算結果より入力形式データを作成します。

コメント 本線線形

ファイル名 C:\MTC\WAPS\WIN64\DATA\本線線形.ARA

現在の入力形式 エレメント固定法

変換後の入力形式

片押し法 ランプ計算 線形検討(IP)

座標読取法 平面線形検討 線形検討(エレ)

IP法 線形検討(片押し法)

エレメント固定法 線形検討(座標読取法)

変換

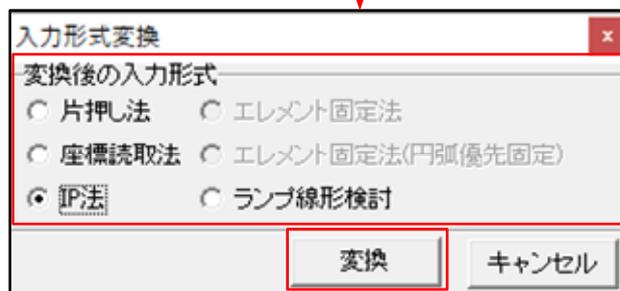
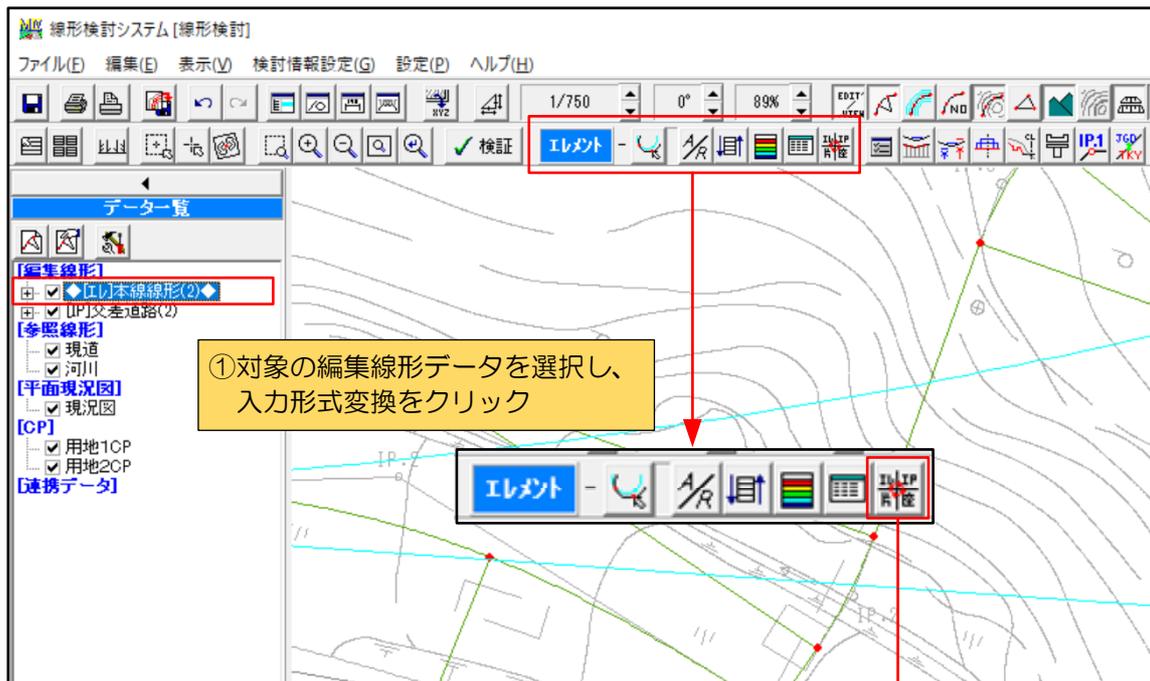
キャンセル

②変換後の入力形式を選択

③変換をクリック(変換完了)

■ 線形関連

■ 線形検討データの入力形式変換

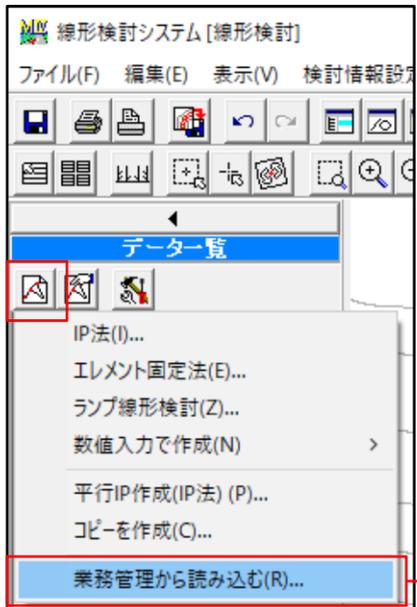


②変換後の入力形式を選択し、変換をクリック(変換完了)

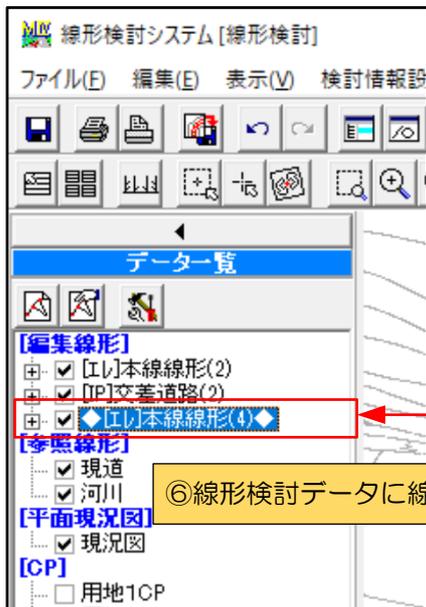
■ 線形関連

■ 線形検討データへの読み込み

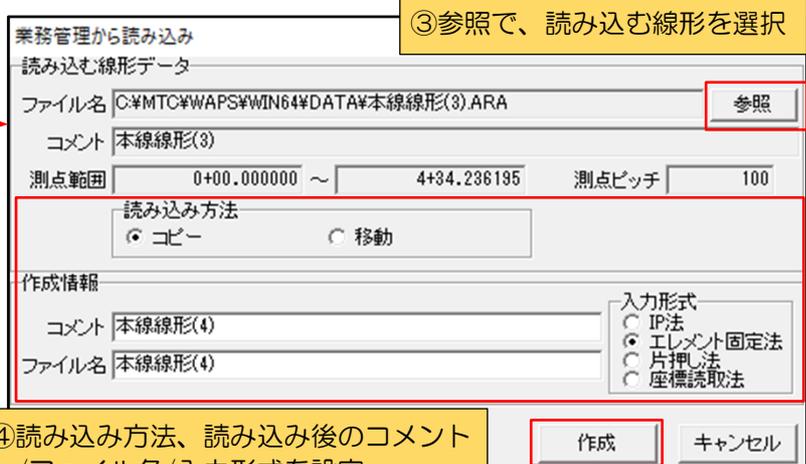
①変換先の線形検討データを開きます。



②業務管理から読み込むを選択



⑥線形検討データに線形が読み込まれます。



③参照で、読み込む線形を選択

④読み込み方法、読み込み後のコメント/ファイル名/入力形式を設定

⑤作成をクリック

■ 線形関連

■ 線形検討データからの書き出し

① 業務管理へ書き出す線形を選択

② 業務管理へ書き出すを選択

③ 業務管理への書き出し方法、コメント/ファイル名を設定

④ 書き出すをクリック

⑤ 線形を業務管理へ書き出します。

業務管理へ書き出す
線形情報
C:\WAPS\WIN64\DATA\本線線形(2).ARA
線形(2)
測点範囲 0+00.000000 ~ 4+34.236195 測点ピッチ 100
書き出し方法
 コピー(数値入力版に変換して書き出す) 移動
変更後のコメント/ファイル名
コメント 北~本線線形(2)
ファイル名 北~本線線形(2)
書き出す キャンセル

業務管理[自動保存]
XX業務
(座)本線線形(3)
(I)本線線形
(IP)交差道路
(I)河川
(IP)現道
線形検討
(I)本線線形(2)
(IP)交差道路(2)
(I)北~本線線形(2)
CP 用地1CP
CP 用地2CP
現況図
SAMPLE
現況取得サンプル
線形図データ
縦断面-本線線形
横断面-本線線形
走行-本線線形
交差点データ(New)
C:\MTC\WAPS\WIN64\DATA\線形検討.PLN